



高山西ロータリークラブ

No. 2337 例会 平成 26 年 1 月 31 日

クラブアッセンブリー

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 山下 明
- 幹事 寺田 昌平
- 会報委員長 堀川 和士



垂井 政機

＜会長の時間＞

長生きするのはどういう人か

—ネオテニー、neoten y、
幼形成熟について—

◎人生 80 年 (平均寿命男性 79 才、女性 86 才) とはいえ、健康寿命は男性 70 才、女性



74 才といわれ、平均寿命との差は男性 9 年、女性 12 年もあり、自立した生活ができない期間は結構あるのです。健康寿命の最大の障害は、運動器障害、脳血管障害、認知症、癌ということで、特に認知症の増加は著しく現在 300 万人を超えています。医療保険も介護保険も現在のままでは破綻寸前ともいわれ、これからは元気で長生きすることはなかなか大変になってきています。

◎そこで、元気に長生きするにはどうしたらよいかということで、医療関係者がさまざまな提言をしています。メタボリックシンドローム予防、ロコモティブシンドローム予防、認知症予防、癌予防などについて、TV、新聞、雑誌、講演会などで洪水のような情報で満載です。

◎和食をベースに腹八分目の食生活、適度な運動(有酸素運動)、喫煙は避けること、適度な飲酒、早寝早起きで十分な睡眠、ストレスを作らないでポジティブに生きるなどが、ほぼ妥当な予防法として述べられています。しかし、最近では、新型栄養失調症の人が増えているので、高齢者はむしろ肉を食べた方がよいか、働きすぎずストレスをつくらないというのは、かえって健康と長寿のためにならないとか、最も健康で長生きしたのは、仕事に熱心に打ち込んだ者であり、男女ともんびり気楽に過ごした人より、生産的な生活を維持した人の方が明らかに長生きしたとか、楽天的な人より用心深く粘り強い人の方が良好な健康状態を維持しているとか、数年の単位で調査結果が変わり、割に混乱するのです。例外的なことを言えば、横山大観は 89 才で亡くなったのですがほぼ毎日一升酒で晩年になっても 4 合位は飲んでみえても、アル中にもならず創作活動をされていたとか。作家の五木寛之は朝 5 時頃寝て、昼頃起きる生活を何十年も続けてみえても、80 才の今でも取り合えず元気ということもあり、人それぞれかなとも思うのです。

◎生物学的用語で「ネオテニー」という言葉があるのですが、日本語訳で「幼形成熟」。平たくいうと子供らしさを残しながら大人になるということです。このネオテニー傾向の強い人ほど、長生きすると生物学者の間では有力となっている説があるのです。生物学(あるいは博物学)を趣味にしたり生業とする人は、どうゆうわけか長生きをします。植物学者牧野富太郎氏 94 才、ファーブル 91 才、今西錦司 90 才と、博物学者だった昭和天皇も

87 才と歴代天皇中の最長寿記録。野や山へ採集に出かけ、自然を親むライフスタイルが健康をもたらすわけではないのです。むしろうすすらとホコリをかぶり、所々カビの生えているあまり清潔とは言えない標本に囲まれ、時々咳きこみながら前かがみになって生活しているイメージなのです。動植物に興味を持ち、標本を作って嬉々とする無邪気で子供っぽい性質というか素因を持っているからだと言われてます。もう 1 つ驚くべき長生きの集団があるのです。画家です。奥村士牛 101 才、梅原龍三郎、熊谷守一、中川一政 97 才、安田靉彦 94 才、前田青邨、池田遥邨 92 才、横山大観 89 才、葛飾北斎 88 才、外国ではシャガール 97 才、ピカソ 91 才と画家は長生きが多いようなのです。画家が健康的な職業とは思えなく、自然の中でスケッチすることはあっても、製作は普通は室内、絵の具を溶かす溶剤には時には有害であったり、作品に悩み追い詰められることもあったりします。生物学者と画家の共通項は、子供に特徴的な性質を大人になってもまだ持ち続けているとか。子供の頃の楽しみを忘れない人々、大多数の人間に比べて非常にゆっくりとした展開で大人になっていく人々と言えるのです。長生きの秘密は、そのあたりにあるのではないかとされています。

◎生物学的にチンパンジーのネオテニーはヒトであると言われてます。チンパンジーとヒトは遺伝子レベルで 98.7%同じであります。チンパンジーの寿命は 40 才位、ヒトは 80 才 (120 才くらいまで可とする説もあり) とされ差がありますが、その差はチンパンジーは 7~8 才で大人として成熟してしましますが、ヒトは子供時代が長い、性的成熟までの期間が長いということからきているとされています。ヒトはネオテニーによって寿命を飛躍的に延ばしてきたとのこと。

＜幹事報告＞

◎R I 日本事務局より

- ・2 月のロータリーレポートについて
- 1 ドル 102 円 (現行どおり)
- ・「財団室NEWS」

◎ガバナーより

- ・フィリピン義援金報告

◎高山市社会福祉協議会より

- ・平成 25 年度高山市社会福祉協議会第 4 回評議員会の結果報告について

＜受贈誌＞

(株)クマヒラ (抜萃のつくりその七十三)



ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

例会報告

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	40名	10名	50名	50名	100.00%
本日	38名	—	38名	50名	76.00%

<本日のプログラム> クラブアッセンブリー

ロータリー情報委員長

脇本 敏雄

基本方針

ロータリーの歴史、綱領およびクラブ活動に関する情報を提供し、ロータリー活動の一層の推進に寄与する。

前期実施事業

- 1) 平成25年9月4日 第1回・新会員に対するオリエンテーション
対象者 新会員5名
- 2) 平成26年1月17日 情報委員会担当例会(1回目)
委員長の卓話 「ロータリアン自覚と義務」について

後期予定事業

- 1) 平成26年4月11日 情報委員会担当例会(2回目)
歴代会長経験者の卓話
予定者(小森 丈一氏・挾土 貞吉氏・平 義孝氏)
- 2) 第2回・新会員に対するオリエンテーション
対象者 今年度入会の新会員



雑誌広報委員長

遠藤 隆浩

毎月、第一例会に雑誌の紹介をさせていただいています。正直、役を引き受けるまであまり読んでいなかったんですが、読んでみると有意義なページが多く、雑誌の朗読がロー

タリアンの三大義務であるというのがわかりました。また毎月のように小森さんが俳壇に登場されるのでうれしいです。

前半の担当例会にはコンベンション協会の会長の堀泰則氏に高山市の観光の現状について話していただきました。

後半は例年にならない、市民時報に広告をださせていただきます。よろしくお祈りします。

会員増強・職業分類・選考委員長

古橋 直彦

会員増強

2630地区としては「クラブ会員数3%の純増を目標に」と言っています。

現在西クラブの会員数は50名ですので3%は1.5名です。

魅力ある例会運営や、会員一人ひとりの「質」の向上がクラブの魅力になり退会防止につながると言われていますが、やはり退会には避けられません。何名かに声もかけていますので入会まで至っていません。西クラブ会員の皆様、特に若い会員からの情報提供をお願いします。



職業分類・選考

選考に関しましては、会員増強にくっついては問題や矛盾が生じるので昨年7月のCAで「田中年度には是非見直しをお願いしたい」とお願いし次年度からは独立した委員会となります。ありがとうございました。



環境保全委員長

蜘蛛 康介

委員長 蜘蛛、副委員長 岡田さん、委員は東さんと新井さんですが、東さんが休会中のため計3名で活動しています。

基本方針・計画は活動計画

書通りです。

昨年11月には高山国道事務所長 増田 仁 さんにスピーチをしていただきました。2月にも担当例会があり、ゲストスピーチを予定しています。

森林川など自然環境を保全する活動につきましては現在のところ未定ですので、これから色々な方の意見を聞きながら有意義なものにしたいと考えております。皆様よろしくお祈りします。

青少年育成委員長

伊藤 松寿

活動目標は、職業を通して青少年とのふれあいを大切にしていく。

平成25年9月27日の担当例会では、杉江 功高山警察署長をお迎えし、「高山とのゆかり」をはじめとしたスピーチをご披露頂いた。

本年3月には、市内12中学校の九カ年皆出席の荣誉に輝いた生徒さんに、楯にその名を刻し、併せて表彰状を贈呈する。3月7日の例会に朝日中学校の長瀬校長先生を例会にお迎えする。

5月には特別養護老人ホームの新井理事長をお招きする予定。



インターアクト委員長

垣内 秀文

今年度、委員長を務めております垣内です。副委員長に大村貴之さん、委員に小瀬真之介さん、山蔵真輔さんの4名で構成されます。

上期は、7月に高山ロータリー主催で、斐太高校、飛騨高山高校、両校の校長、顧問をお招きして合同懇親会で親交を深めました。8月には17.18日に美濃で年次大会、高校生のアトラクションと真夏の気温も手伝って会場は熱気にあふれていました。そして9月は文化会館で飛騨地区協議会と目白押しに続いた行事も上期前半で終了し、内心「ホッ」としております。

下期は5月に教師部会が開催されますが、例年通りですと副委員長の仕事となっております為、事実上は委員長の仕事は上期前半で終りという事になっております。ただ心配は毎年この時期になると去就問題が出てくる荒川先生、心配でしたので、メールをしてみました、「今の所まだ分らず」との事、来年度の委員長さん、どのような結果になっても「ガンバ！」

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

例会報告



国際奉仕・友好クラブ委員長 鍋島 勝雄

国際奉仕最大の事業、エリザベスを事故も無く無事に帰国させる事が出来ました。

伊藤カウンセラーを始め、ホームステイを引き受けて頂きました。六家族に対しまして

心より感謝申し上げますと同時に、会員各位の影となり日なたとなりのサポートにも感謝いたします。

十四年振りの体験で最初は戸惑いでしたが、帰国当時には日本語も上手くなりホットして、空港に見送る事ができました。

反省として、高山市役所を訪問した際、高山の印象について外国人に対して道路標識・建造物等ローマ字では無く、英語表示を多く取り入れて欲しい、特にバスで移動の時の目的地へ、たどり着けない事が多く有ったと、副市長に提言する態度は成長を伺わせました。

下期、デンマーク大使を講演の講師にと努力しましたが、日程が合わず断念させていただき、高山市役所と再度交渉して、3月14日のゲスト・スピーチを行う予定です。

後半期、皆様のご協力宜しくお願いいたします。

ロータリー財団委員長

阪下 六代

1 ロータリー財団月間である11月8日、私が「ロータリー財団Q&A」と題する設題形式の卓話を行ない、会員の皆さんに財団への理解を深めてもらいました。

2 本年度初挑戦となる地区補助金を得ての未来の夢計画については、小森丈一さんを委員長に、今期、次期の会長、幹事等で構成される未来の夢計画委員会を設置していただき、4回の委員会審議を経て、当クラブの計画案（プロジェクト名：町家を活用した地域コミュニティ再生・創生事業）をまとめ、12月1日に同計画案に基づく地区補助金申請書の提出にこぎつけました。

3 年次寄付一人当たり100ドル超の目標は、例年のとおり毎月財団箱を回して寄付を募ることと、半期3回のいわゆる百万\$の食事の実施による差額を捻出することにより、これは軽くクリアできる見とおしです。

4 残る課題としては、会員にポール・ハリス・フェロー、ベネファクターになっていただくことですが、入会年次、役員就任時期などを目安に2、3の候補者に引受をお願いしているところです。進んで引受けてくださる方がおられれば、これに優ることはありません。



米山奨学委員長 田近 毅

前期は米山奨学事業について理解をして頂くために、11月29日の担当例会で「水漫漫～米山梅吉その生涯」という映画を皆さんに見て頂きました。

米山梅吉死後、東京ロータリークラブを中心に米山奨学会が発足し、今では外国人向け奨学

金としては日本最大です。しかし会員減少、それに伴い寄付金も少なくなつて奨学生の受け入れ数も減少しています。後期の担当例会は地区奨学生と委員長さんをお呼びして例会を行ないたいと予定を立てています。当日までにぜひ寄付をお願いいたします。

<ニコニコボックス>

●高山中央RC 仲谷 政美 様

いつもお世話になります。今日、メイキャップ宜しくお願いします。新年懇親会を欠席で失礼しました。

●山下 明さん

●本日のクラブアッセンブリー、各委員長さんよろしくお願ひします。

●高山中央クラブ 仲谷 政美さんのご来訪を歓迎して。

●寺田 昌平さん

●高山中央RC 仲谷 政美さん、ようこそいらっしゃいました。歓迎いたします。

●本日も先週に引き続きクラブアッセンブリーです。各委員長さん宜しくお願いします。

●小瀬 真之介さん

高山中央RCの仲谷 政美さん、ようこそいらっしゃいました。ご来訪歓迎いたします。

●田中 武さん

忘れていました。今年1月6日の女房の誕生日にきれいな花が届いていました。今も綺麗に咲いています。ありがとうございました。

●岡田 賛三さん

昨日NHKに当社の杉工場が紹介されました。

●中島 弘人さん

今週の日経新聞にて、大垣共立銀行が金融機関ランキング（3大都市圏）にて、全国第4位中京圏1位の評価を頂きました。高山支店もご愛顧頂く様、頑張つて参ります。ありがとうございます。

●伊藤 松寿さん

次男の惟が薬剤師として2年8カ月の修行を終え、高山に帰つて来ました。今後とも宜しくお願いいたします。

●下屋 勝比古さん

がんばって勉強していた日本語検定4級にベスが合格しました。おめでとう。

●垣内 秀文さん

本日ようやく下期の会費納入出来ました事にホツとしております。これで半年間は安泰です。

●井辺 一章さん

平成26年に入ったばかりと思つたが早1月末日。今年も良い年になります様に。

●折茂 謙一さん

1月中カゼもひかずに元気に過ごせたことに感謝して。

●阪下 六代さん

特筆すべきことはありませんが、今月末だに一度も出していないので、罪滅ぼしということでお納め願ひます。

●鍋島 勝雄さん

先週の例会、急に痛みが発生。先日米粒大の石が出てきました。今は元気に生活しています。

●ニコニコ委員長 内田 幸洋さん

今月も順調に推移しています。皆様のご協力に感謝しています。

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を